



地方独立行政法人 大阪府立環境農林水産総合研究所（環農水研）  
担当：生物多様性センター 幸田・近藤・丸山  
電話：072-833-2770 FAX：072-831-0229

プレスリリース

令和4年1月27日 14:00

府政記者会 会員各位  
大阪科学・大学記者クラブ 会員各位  
枚方記者クラブ 会員各位

**参加者募集！**

大阪府立環境農林水産総合研究所生物多様性センター第6回談話会

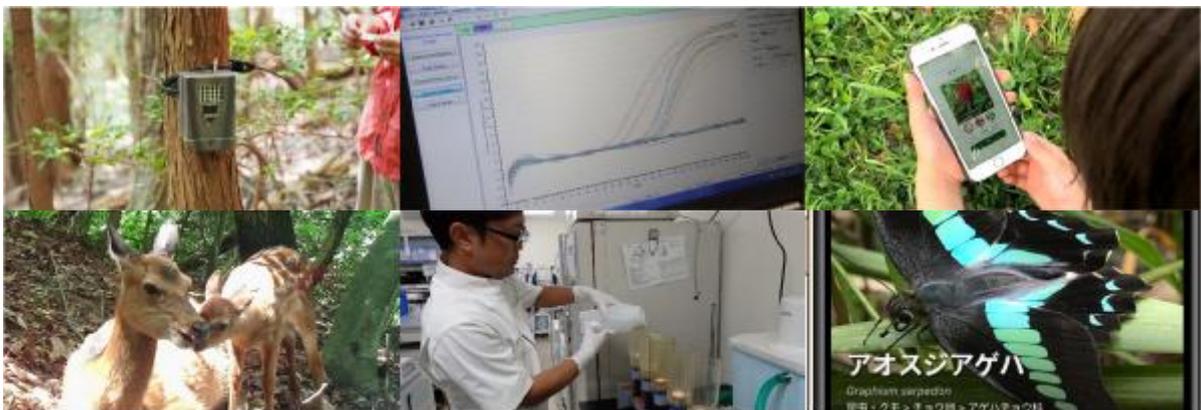
## 新たな手法でここまで分かった！ おおさかの生物多様性

を開催します！

○環農水研生物多様性センターでは、生物多様性を守る上で最も基礎的かつ重要な生物の分布や相互関係を調べる手法や、最新の調査結果を知っていただく機会として、府民の皆さんを対象とした談話会を開催します。

○談話会では、スマホアプリを使用して、専門家に限らず市民みんなの力で生物の分布を調べる方法や、生物多様性センターで実施している生物の調査方法について、最新の取組みをご紹介しますとともに、これらの方法で明らかになった大阪の生物多様性の現状についてご紹介します。

※新型コロナウイルス感染症対策のため、Zoom ウェビナーを使用したオンライン開催とします。



左上：自動撮影カメラ、左下・自動撮影カメラで撮影されたニホンジカ、中上：環境DNA分析画面、中下：環境DNA分析風景、右上：生きものコレクションアプリ Biome 使用風景、右下：種名判別画面

## 【概要】

大阪府立環境農林水産総合研究所生物多様性センター第6回談話会  
「新たな手法でここまで分かった！おおさかの生物多様性」

### ▼開催日時

2022年2月23日（水曜日・祝日）13：30～15：30

### ▼開催方法

オンライン（Zoomウェビナーで開催予定）

### ▼話題提供（講演順）

藤木 庄五郎（株式会社バイオーム代表取締役）

「撮って集めて楽しんで、アプリで調べる生物多様性」

山本 義彦（生物多様性センター主任研究員）

「捕って潜って水汲んで、ここまで分かった大阪の淡水魚」

幸田 良介（生物多様性センター主任研究員）

「拾って数えて分析して、ここまで分かった大阪のシカ」

### ▼参加費

無料

### ▼参加申込

必要（オンライン参加：先着950名）

※定員になり次第、参加受付を終了します。

申込締切：当日まで申込可能

申込方法：別添チラシのとおり

※生物多様性センターでは、談話会と関連した企画展「新たな手法でひもとく大阪の生物多様性」を令和4年3月31日まで開催しています。（新型コロナウイルス感染状況を踏まえて、予定を変更する場合があります。）